



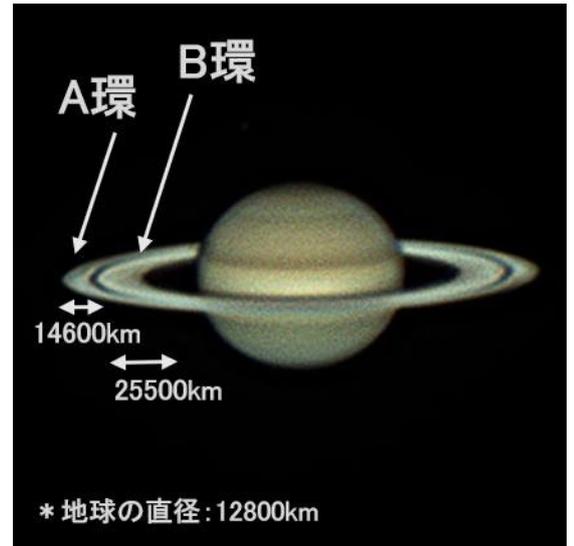
土星のリングが消える!?

土星の環は周囲を公転する氷の粒や小石の集まりです。太陽の光を反射することで、地球から明るく見えています。土星の環は外側の A 環の幅が約 14600 キロメートル、B 環が約 25500 キロメートル、厚みはとても薄く数百メートルから数キロメートルです。

2025 年 3 月と 5 月に数日間、土星の環がほとんど見えなくなる「環の消失」という現象が起きます。前回の消失は 2009 年 9 月に起こりました。土星は約 30 年かけて太陽のまわりを一周(公転)しており、この現象は約 15 年毎に起こります。3 月の土星は太陽の向こう側にあるので、ほぼ見ることはできません。5 月は明け方の空で、環のほとんど無い土星が見られるでしょう。

「消失」と呼んでいますが、環が無くなってしまいうわけではありません。3 月は土星を真横から見た方向に地球が位置するため、私たちからは環が消えたように見えるのです。5 月は太陽の光が環を真横から照らすため、見えなくなります。2023 年 9 月と今年 9 月の土星の環を見比べると、ずいぶん環が細くなってきているのが分かります。

「土星の環が見たい!」という方は今のうちに望遠鏡を向けてお楽しみ下さい。望遠鏡をお持ちではない方は、ギャラクシティへ!ギャラクシティでは月に一回、「星を見る会」(事前申込制)を開催しています。小さくてかわいい土星の姿をぜひご覧ください。土星は今年の秋が見ごろです。



2023 年 9 月 1 日撮影の土星 足田純之



2024 年 9 月 5 日撮影の土星 足田純之